

株式会社トウダ

顧客の要求に向き合い、
難加工ノウハウを蓄積

納期相談
企画力
自信有
コスト相談
オンリーワン技術
メイドインジャパン
試作可
小ロット
量産対応



社員全員と工場外観

主な事業内容

金属・樹脂のタップ加工

主な取引先(納入先)

各種金属製部品・樹脂製部品
製造メーカー全般

主な製品

金属製部品・樹脂製部品への
タップ加工業務内容
タップ加工への特化から
多様な加工技術へ

トウダは、昭和36年の創業以来、家内工業でタップ加工に特化した事業を運営していたが、平成4年9月に法人組織化。創業当時より、ニッチ分野でのナンバーワンをめざした経営を行ってきた。

技術へのこだわりを強く持ち、加工ノウハウの習得、後継者への技術教育に力を入れている。扱う加工素材は金属だけでなく、樹脂などのあらゆる分野を網羅し、チタンといった難加工素材の加工も可能だ。現在ではタップ加工のみならず、アルミ素材の切断やプレス加工、マシニングセンタを使用した切削加工といった幅広い加工も行っている。

強み
社員一人ひとりが加工に
対して責任感を持つ

創業時から培われたノウハウと経験が、高品位のタッピング技術を支えている。なかでも治具設計と切削加工技術は、欠かすことのできない技術だ。それらの技術を生かして自社で製作した治具を加工に使用することで、より高い加工精度を実現している。

得意先に迷惑をかけることがない

社長あいさつ

代表取締役
とうだ
東田 光正さん

創業以来、金属・樹脂製品へのタップ加工を中心とし、ほかの企業では対応できない加工を成功させて多くのお客様から信頼を得ております。「どんな要求にも断らず真摯に向き合う」をモットーに、様々な加工を実現してきました。これからはチャレンジする気持ちを忘れず、加工を行っています。

主な保有設備

- 多軸タップ盤
(27軸 ねじ径M1.4～M5)
東洋精機工業製 9台
- タッピングマシン
(ねじ径M1.2～M8・M4～M16)
ブラザー工業製 23台
- コンパクトマシニングセンタ
(ADC21本 ねじ径M30)
ブラザー工業製 2台
- アルミ切断機
(最大切断寸法 W180mm×H150mm)
増田精機製 1台

大阪
03

住 所／〒578-0942
東大阪市
若江本町4-1-19
T E L／06-6723-1702
F A X／06-6725-1115
創 業／昭和36年4月
設 立／平成4年9月
資本金／1,000万円
従業員／11名

職場環境
社員が「好き」と
胸を張れる会社づくり

とうだ 東田光正社長は、「会社を好きになるう」を社内での合言葉にしている。「会社を好きになることで、仕事へのモチベーションアップにつながる」とその考えを語る。そのために、社長自ら社員への心配りや、声かけは欠かせない。

一方で、朝礼や個人面談などの機会を活用して、社員との対話や思いを積極的に聞く機会も作っている。面談は半年に1回実施し、目標や課題に対する個々の進捗を確認する。また、毎年の仕事始めには、1年の目標を書き、それを食堂の一番目につく場所に掲示している。こうした取り組みには「自分の課題を自己認識してもらおう」という東田社長の思いが込められている。



タップ加工



マシニングセンタでの作業


<https://www.touda.co.jp/>